



SAMURAI OLIVE

佐倉市飯野西新畑403番地

侍オリーブ

佐倉社中合同会社



侍オリーブ

～藩士が刀から鋤に持ち替えた佐倉市飯野からの挑戦～

文久(ぶんきゅう)3年(1863年)の幕命による佐倉藩江戸詰藩士の引揚げに際し、堀田家筆頭家老佐治氏などの藩士が、飯野村の一部が屋敷地とし、46人程の藩士屋敷となり。ほかに平地林が割り当てられ殖産興業として、西洋野菜・茶などが栽培されました。

激動の江戸時代から明治時代。藩士が刀から鋤に持ち替えた佐倉市飯野の地で、武士の末裔の方々と取り組むオリーブを「侍オリーブ(商標登録申請中)」と名付けました。

城下町佐倉で、オリーブオイルを使った和食でのメニュー提案を推進。佐倉からあらたな文化を、発信して参ります。

佐倉社中合同会社 代表社員 高木大輔

～オリーブ事業展開～

VISION

地域活用（ベース）

耕作放棄地の活用



地域間交流



鳥獣害対策



平和



健康・美容

産業育成



和食文化の創出

